

大方支所管内より



早咲地区の遅咲きのコスモスです

青壮年部大方支部と黒潮町の農業委員会が協力し、9月22日に5アールの耕作放棄地に播種を行いました。夏にもこの取り組みをしており、8月にひまわりでいっぱいになっていた畑がコスモス畑に。11月中旬頃には見ごろを迎え、鮮やかな色のコスモスが一齐に咲き通りがかる人の目を楽しませてくれました。

大きいお芋が取れました！ 愛育園 年長組のみなさん

6月に植えたサツマイモを11月10日、愛育園年長組のみなさんと新人職員らでイモの収穫をしました。一生懸命にイモの周りの土を掘っていくと、だんだんイモが見えてきました。土が固くてなかなか掘り進めませんが、あきらめずに頑張ってイモを傷つけないようにスコップで掘りました。ようやく採れたイモは、どれもとても大きくて両手で持って「せんせーいっ！」と採れたよとアピール。皆が袋に一杯詰めて持ち帰りました。皆さんの食卓に並ぶお芋の料理は何でしょうか。

中村支所管内より



幡多
地区

から こんにちは
今月の気になる人

中村支所管内より



おじいちゃんの作った時計だよ！

(右) 松田 陽葵さん(10歳)

(左) 松田 彩葉さん(8歳)

四万十市蕨岡の松田達夫さん宅に佇む野良時計。松田さん手製のものです。2年程前に設置しました。電波時計で柱は使わなくなった電柱を利用しているので木が腐らず風が吹いてもびくともしません。

松田さんお孫さんの陽葵ちゃんと彩葉ちゃん家族が飾り付けをしました。2人の登下校や保育園のバスの送迎など道行く人をいつも見守っています。

令和2年度、3年度 新採用職員農業実習修了

今年度の農業実習は第1回5月26日の畑の準備から始まりました。営農指導員の指導を受け畑を整え、畝作りマルチ張り、苗の植え付けをしました。

その後も、灌水や草引きを交代で行いました。通常業務外の経験なので実際に体験して、知らなかったことや驚き、再発見などたくさんありました。

無事収穫できた野菜、育つことができなかった野菜、小動物の餌となってしまった果物、想像以上の雑草。一筋縄ではできませんでした。作物を育てることの難しさや大変さ、収穫の時の嬉しさ、そして感謝の気持ちを忘れず、これからも農業に携わる組合員さんに寄り添えるよう努めます。

幡多地区管内より



6 幡多地区 年金友の会 ゴルフ大会開催



ゴルフを楽しむ会員の皆さん

幡多地区信用共済部は11月16日、四万十市で年金友の会ゴルフ大会を開きました。好天に恵まれたこの日、幡多地区管内の会員男女合わせて31人が参加しました。信用共済部佐竹英介部長は「まだ小規模だが心待ちにしている方にも開催できて良かった。今後も各支所で会員の特典の一つであるイベントなど開いていければ」と話しました。参加賞には各支所等で販売している「四万十ゆずボン酢」などを用意。ドラコン賞やニアピン賞など用意し、豪華賞品をねらい競い合いました。そして、藤岡の松田達夫さんが優勝を飾りました。

4 宿毛支所 コスモス満開 早稲米収穫後の水田活用



コスモス祭りを訪れ楽しむ来場者

宿毛市山奈町山田地域で活動する山農会は10月31日、コスモス祭を開きました。コスモス畑は同会員の田んぼを利用し、早稲米収穫後植え付けをしました。活動のきっかけは、自然を愛し自然を守ろうと農村環境保全活動の一環ですが、コロナ禍でも地域を元気づけたいという思いがありました。3年目となる今年は8月の雨により早稲米の収穫が遅れ、コスモスの植え付けも昨年より3週間ほど遅い9月2日、24日に160畧の種をまきました。この日は地元の小中学生によるお琴の演奏会や、お茶をふるまうなどして賑わいました。昨年も訪れたという来場者は「秋の気配を感じることができ心が和みます」と笑顔で話しました。

7 幡多地区 青色申告勉強会開催 青壮年部幡多地区



熱心に説明を聞く部員の皆さん

青壮年部幡多地区本部は11月22日、税理士を講師に招き青色申告勉強会を開きました。これまで青色申告について研修等の要望が多く、現在青色申告している部員だけでなく今後青色申告への移行を検討していく部員にも参考にしてもらおうと開催。部員や担当職員ら合わせて25人が参加しました。はた営業経済センター営業経済指導課講義課課長は「青色申告は収入保険に加入するための要件にもなるため前向きに検討してもらいたい」と強調しました。毎年JAで記帳代行をしているという部員は「節税や、経費の取り扱いなどの説明があつて勉強になった」と話しました。

5 幡多地区 若手職員対象に 郷土料理教室開催



芋のきんとんの型作りを習う職員

地区本部は11月19日、若手職員を対象に女性部幡多地区を講師に迎え郷土料理教室を開催しました。女性部6人、職員9人合わせて15人が参加しました。「ちらし寿司や、いなり寿司、いたりの炒め物」や「かき揚げ」など調理しました。ちらし寿司といなり寿司は、地域によつて味つけや使う材料が異なるため、その違いも味わってほしいと地区別で3つのブロックに分け、それぞれの部員が地元の味付けで教え、手際の良い材料の切り方や効率的な手順などを見せました。また、新人職員が農業実習で栽培した収穫した甘ツマイモも料理に取り入れイモの天ぷらやきんとんなどを作りました。調理後は皆で料理を囲み、それぞれのブロックの料理を食へ比べ交流を深めました。

3 幡多地区 2ブロックで収穫講習会・目慣らし会 露地ショウガ部会



収穫や出荷作業の説明を熱心に聞く部員のみなさん

幡多地区露地ショウガ部会は11月2日、出荷先の加工業者を招き幡多、幡西2ブロックで収穫講習会と出荷目慣らし会を開きました。部員やJA職員ら約20人が参加しました。宮部積也指導員が現場で実際に収穫し、1コンテナで19畧となるように詰め方を実演。加工品となるもの、傷ついたものや病気のショウガの扱い、収穫中のショウガの乾燥を防ぐことなど注意を促しました。幡東ブロックで圃場を提供した酒井幸男さんは作付面積25畧で10月22日から収穫を始めた。今年の収量は10畧を見込んでいます。昨年より導入した生葉ハーベスタを使うことで、茎を途中から切断し、畝から生葉を引き抜くことができます。「収穫作業がだいぶ楽になった。自分の圃場で実演してもらい、出荷作業の再確認もできた」と話しました。

2 幡多地区 新人職員農業実習 食育活動で園児招きイモの収穫体験



一生懸命イモを収穫する園児

幡多地区本部は新人職員の農業実習と食育活動を兼ねて園児を招き11月10日、イモの収穫体験を行いました。はじめに菅沼拓都指導員が手作りの紙芝居を使って、イモができるまでの育成過程や作物を作る人、調理する人へ感謝しようという読み聞かせを行いました。園児はスコップでイモを傷つけないように土を掘り収穫を楽しみ、「焼き芋が好き。なかなか取れなかったけどイモが大きくてびっくりした」と喜んでいました。職員は「6月に植え付けをした後、水やりや草引きなど業務の合間に交代で作業をした。日常業務にはない体験で、収穫もできて達成感を感じた。子どもたちと一緒に芋掘りも楽しかった」と笑顔で話しました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



大方南部集出荷場の作業を視察する参加者の皆さん

1 佐賀・大方支所 ニラの集出荷を統合 幡多地区と高西地区が意見交換会

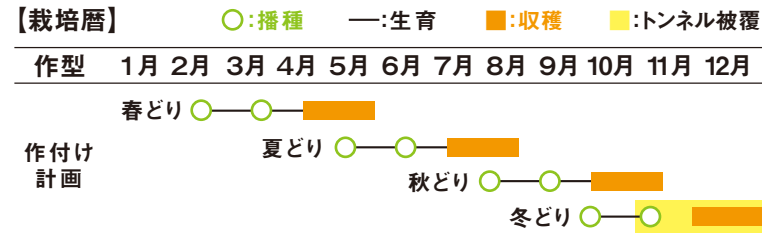
幡多地区と高西地区は現在個々で行うニラの集出荷を一本化することを目的に11月4日、幡多地区・高西地区部会役員意見交換会を開きました。ニラ部会役員や担当職員ら17人が参加しました。はじめに佐賀集出荷場と大方南部集出荷場を視察。会の中で、農業所得増大対策室は、国が行う「強い農業づくり総合支援交付金」事業の申請を進めていることを報告しました。また、高西地区販売課が、同事業を活用し2地区のニラを集出荷する、窪川ニラ集出荷場の施設建設計画を説明しました。その後、全体の予測出荷量や計量結束包装機などの処理能力に対する稼働台数、それに伴う雇用人数、施設の利用料などの経費を試算した資料を使い協議を行い、佐賀支所ニラ部会の武政正男部長は施設建設費の削減や出荷までの作業の効率、運賃など要望を出しました。

初心者（家庭菜園）向け 葉ダイコンを作ろう！



栽培のポイント

- ほぼ周年栽培が可能で、生育期間は夏どりで20日、冬どりで50日と短い。栽培も容易なので、家庭菜園におすすめ。
- 良質の堆肥を全面に鋤き込み、家庭用としては条（すじ）まきとし、小ぶりに育てあげるのがよい。
- 3回の間引きを経て、最終株間を5～6cmにする。
- コナガやヨウトウムシなどの害虫が多いので、種まき後に防虫ネットやべた掛け資材で覆い、害虫を回避する。
- 冬どりはトンネル掛けをして保温すると、質のよいものができる。



① 畑の準備

- 種まきの2週間くらい前に前面に鋤き込む
- 畝（幅90cm）を作り、表面をきれいにならす1㎡当たり
 - 堆肥 バケツ1/2杯
 - 油粕 大さじ3杯
 - 千代田化成 大さじ5杯

② 種まき

- 板切れで幅2cm、深さ1cmくらいの溝をつくる（溝と溝の間は18cmあける）
- 1.5cm～2cm間隔に条まきする

③ 間引き

第1回

- 発芽ぞろいの頃、込み合ったところを間引く
- 成功のポイント 間引きを入念に行い、混みすぎないようにする

第2回

- 本葉3枚のとき、3cm間隔に間引く

第3回

- 最終株間を5～6cmにする

④ 害虫防除

- 不織布をべた掛けしてコナガ、ヨウトウムシなどの飛来を防ぐ。見つけたら、早めに薬剤散布する

⑤ 追肥

- 第2回の間引きの後、列の間にばらまき、竹べらなどで土に混ぜ込む1㎡当たり
 - 油粕 大さじ2杯
 - 千代田化成 大さじ3杯

⑥ 収穫

- 草丈25cm以上に育ったら収穫適期



■ 幡多農業振興センター 和田 卓巳（0880-34-7070）

飼料用米に適した 主食用米品種について

幡多地域の水稲作付け面積は2,646haで、その内飼料用米は684haと約26%を占めています（R2年度）。しかし、近年、いもち病の多発などにより地域平均反収（414kg/10a：R2年度）の確保が難しく、安定的に多収が可能な品種の選定が求められています。

そこで、飼料用米に適した主食用米品種（早期・普通期）を選定するための実証試験結果を紹介します。

表1 試験結果

	品種	窒素量 (kg/10a)	定植日	出穂日	成熟期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	収量 (kg/10a)	病害等発生程度（0～5）				
										葉いもち	穂いもち	紋枯病	こま葉枯病	倒伏
早期	とよめき	8	4/25	7/16	8/30	77	22	295	501	1	1～2	1	0	0
		10				78	23	298	680	1	2	1～2	1	0
	イクヒカリ	8		7/12	8/23	74	19	291	549	1	1	0	1	0
		10				76	18	302	537	1	1	0	1	1
普通期	みなちから	8	5/28	8/10	10/5	72	23	224	411	1	3	1	3	0
		10				82	22	226	393	1	3～4	1～2	3	0
	たちはるか	10		8/30	10/18	89	23	262	589	1～2	0～1	0～1	2～3	0～1
		12				90	22	296	679	1～2	0～1	2	2～3	0～1

※病害等発生程度：0；なし、1；微、2；少、3；中、4；多、5；甚 ※収量データは坪刈り（40株）をもとに算出
※たちはるかは前年度データ

収量については、「とよめき」（680kg/10a）、「イクヒカリ」（549kg/10a）、「たちはるか」（679kg/10a）が地域平均反収を著しく上回っていました（収量は坪刈りデータ）。また、病害発生程度や倒伏程度については、「みなちから」では穂いもちが多発生し収量が減少しましたが、他の品種では減収につながる被害は見られませんでした。

これらの結果から、早期稲では「とよめき」、「イクヒカリ」、普通期稲では「たちはるか」が有望と思われました。飼料用米は収量確保が大切です。ぜひ、多収に取り組んでみませんか。

※注意

- ・基幹防除の徹底（箱処理、葉いもち発生前防除、出穂前後防除）は必須です。
- ・種子数の都合で、JAでの種子購入が無理な場合があります。
- ・「イクヒカリ」は福井県育成品種なので、自家増殖をする場合、福井県に許諾してもらう必要があります（許諾なく自家増殖した場合、裁判になる可能性があるため、種子は購入して下さい）。
- ・「とよめき」、「たちはるか」、「みなちから」は農研機構育成品種なので、自家増殖する場合、許諾の必要はありません。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

週1〜2回でJAグリーン四万十店に買い物に行きます。この間までほぼ野菜が出てなかったのに、最近はこの野菜にしようか？と選べるくらい出品されていることに感動しています。

(三原支所管内・50歳)

▼JAグリーン四万十店をご利用下さりありがとうございます。季節に応じて品ぞろえも変わり、旬を迎える野菜や果物を知ることができそうです。

寒くなりました。昨日近くの直販所でチャイテを見つけてつけものにおいしい！コリコリ食感こんなにおいしいに安い。うれしいです。

(佐賀支所管内・65歳)

▼チャイテのつけものとてもおいしそうです。チャイテはまだ購入したことがなかったのですが私も試してみます。

急ぎよ国家試験を受ける事になり25日間みっちり受験勉強、大好きなテレビの録画は5週間分溜まっていました。でも今日合格発表。なんと受かっていました。思わず「ヤッター」と叫んでいました。

(西土佐支所管内・64歳)

▼大好きなものを我慢し、お仕事や家事をしながら勉強の日々、大変だったことと思います。努力が報われ見事合格！おめでとうございませう！

野菜作りを、仕事をやめたので始めました。これからも作り方を教えて下さい。

(西土佐支所管内・61歳)

2年後の定年を前に野菜を作ったりしていますが(幡多地区からこんにはの写真をみて)夫婦でこの年まで野菜作りをしている姿がはげみになります。

(佐賀支所管内・59歳)

おたよりイラストコーナー

▼野菜作りが定年後の楽しみになるのもいいですね。また収穫した野菜で何を料理しようか考えるのも喜びとなりますね。

ナスを頂いたので、ナスとピーマンの肉みそ炒め丼があり作ってみました。美味しく作れました。料理コーナーはいいですね。

(宿毛支所管内・78歳)

▼私も11月号「うちんくの台所」コーナーのナスとピーマンの肉みそ炒めを作ってみました。美味しかったですね。簡単ですぐに出来上がりおいしく作れました。レポートリーが増えました。



だるまいちこ
さがほのか
だるま夕日の里 (宿毛市)



ホームページをご覧ください

JA高知県のホームページをご覧になったことはありますか？ こうぐりで紹介できなかった取り組みやイベントなどを多数ご紹介しています。幡多地区はもちろん他地区の情報や県産農作物を使用したレシピなども掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

JA高知県HPアドレス

<https://ja-kochi.or.jp/>

家の光図書新刊のご案内



●『つくりおきできる
お助けスープ』
岩崎啓子 著
定価：1,430円(税込)

超簡単つくりおきスープで気になる不調を改善。電子レンジや市販品を活用するなど、誰でも作れるレシピばかり。朝昼晩ごと体調に合わせたスープで元気になる！ イラスト満載で炊飯初心者でもわかりやすい。



●『小麦粉を使わない
もちふわ生米スイーツ』
リト史織 著
定価：1,650円(税込)

家にある普通の生米でできる初のスイーツレシピ集。作り方は材料をミキサーで攪拌し、型に入れてオーブンで焼くだけ。焼き菓子やケーキ、和菓子など種類も豊富に楽しめる。今までにない食感や味に出会える。